

平成30年度進捗評価シート(中間)
 伊賀市歴史的風致維持向上計画(平成28年5月19日認定)
 (最終変更平成29年3月31日)

<平成30年12月末現在>

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、 「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」の設置1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 伊賀市の都市計画との連携3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 史跡上野城跡保存整備事業4
2 史跡旧崇広堂保存整備事業5
3 俳聖殿等消防施設整備事業6
4 春日神社拝殿解体修理事業7
5 ヘリテージマネージャー活動支援事業8
6 伊賀市空き家情報バンクdaco(ダーコ)不動産運営事業9
7 松生家活用事業11
8 まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬屋敷門活用事業)12
9 修景助成事業13
10 ポケットパーク整備事業14
11 道路美装化事業(上野城下町区域)15
12 道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)16
13 宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)17
14 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)18
15 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)19
16 大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業20
17 初瀬街道まつりイベント支援事業21
18 文化財説明看板設置事業22
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財調査の調査・研究及び条例に基づく指定の推進23
2 文化財の保護事業の推進24
3 文化財の保存・活用の普及・啓発25
4 埋蔵文化財の保護26
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
平成30年4月～平成31年3月27
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 歴史まちづくりの効果28
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)29

評価軸①-1
組織体制

		評価対象年度	平成30年度
		項目	現在の状況
		「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」の設置	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	・「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」:伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の推進状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、歴史まちづくり法第11条に基づく「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年(2014)11月1日に設置した。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」:本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目的に、平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、計画の進行管理、計画の変更など本計画による事業の推進に必要な調整を行った。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内会議」:本計画の推進体制については、まちづくり部局である建設部・産業振興部と、文化財の保護部局である教育委員会を計画推進の事務局とし、庁内の関係各課で組織される。計画推進のための庁内の連絡・調整の組織として位置づけた。また、国・県の関係機関との必要な協議を行い、相談や適切な支援を得る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度	「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年に設置し、平成28年の認定後もこの組織体制を維持している。。平成28年度は、計画変更(第1回)を申請し、認定を受けた。		
平成29年度	当初計画した事業を進めたが、新規事業の検討等に着手できなかったため、伊賀市歴史的風致維持向上協議会を開催することができなかったが、次年度以降は、新規事業の検討に着手し、計画の改訂について取り組みたい。		
平成30年度	第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議、第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により関係部局は25課となった。		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	進捗状況の報告及び新規事業の検討にかかる「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」について、定期的な開催を行なう。		
状況を示す写真や資料等			
「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議」の推移 計画認定時(平成28年度)			
総務部 総務課 企画振興部 総合政策課 文化交流課 財務部 財務課 産業振興部 農林振興課 農村整備課 商工労働課 観光戦略課 中心市街地推進課 建設部 建設1課 建設2課 都市計画課 下水道課 建築住宅課 公共基盤推進課	伊賀市消防本部 消防総務課 水道部 水道総務課 伊賀支所 伊賀支所振興課 阿山支所 阿山支所振興課 大山田支所 大山田支所振興課 島ヶ原支所 島ヶ原支所振興課 青山支所 青山支所振興課 教育委員会事務局 文化財課	平成28年度 平成28年5月19日 伊賀市歴史的風致維持向上計画認定 平成28年5月20日 伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告 平成28年9月7日 島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明 平成28年10月18日 第4回中部歴まちサミット参加 平成29年3月22日 第6回伊賀市歴史的風致維持向上協議会	

平成29年度

総務部
総務課
企画振興部
総合政策課
文化交流課
財務部
財務課
産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課
公共基盤推進課

上下水道部
水道総務課
下水道工務課
伊賀支所
伊賀支所振興課
阿山支所
阿山支所振興課
大山田支所
大山田支所振興課
島ヶ原支所
島ヶ原支所振興課
青山支所
青山支所振興課
教育委員会事務局
文化財課

平成29年度

平成29年10月18・19日
第5回中部歴まちサミット参加

平成29年11月30日
上野城下町区域における
地元との意見交換

平成30年2月20日
庁内ワーキンググループ会議

建設部

建設1課
建設2課
都市計画課
建築住宅課

伊賀市消防本部
消防総務課

「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議」の関係各課

平成30年度

総務部
総務課
企画振興部
総合政策課
文化交流課
財務部
財務課
人権生活環境部
市民生活課
産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課

上下水道部
水道工務課
下水道工務課
伊賀支所
伊賀支所振興課
阿山支所
阿山支所振興課
大山田支所
大山田支所振興課
島ヶ原支所
島ヶ原支所振興課
青山支所
青山支所振興課
教育委員会事務局
文化財課

平成30年度

平成30年4月25日
国土交通省中部地方整備局
「歴まち現地視察」

平成30年5月25日
第7回伊賀市歴史的風致維持
向上協議会開催

平成30年10月16・17日
第6回中部歴まちサミット参加

平成31年1月23日
第1回伊賀市歴史的風致維持向
上計画推進庁内検討会議

平成31年2月19日
第8回伊賀市歴指定風致維持
向上協議会開催

建設部

都市計画課
道路河川課
企画管理課
企業用地整備課
建築課
住宅課

伊賀市消防本部
消防総務課

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
伊賀市の都市計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	伊賀市における良好な景観形成に関する施策として、都市計画マスタープランや景観計画等に基づいた市の政策、三重県屋外広告物条例がある。これらの施策と連携し、良好な景観形成の面から重点区域の歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度： 島ヶ原区域及び阿保区域の重点区域指定と景観計画を説明			
平成29年度： 島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催			
平成30年度 島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、市街地重点区域の協議組織の再編			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	本計画と市の各種計画との整合性を図り、重点区域の歴史的風致の向上を図る。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度	平成29年度	平成30年度	
○島ヶ原区域の重点区域指定及び景観計画説明	○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議	○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議	
○阿保区域の重点区域指定及び景観計画説明	○景観審議会		

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
	項目	現在の状況

史跡上野城跡保存整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------	---

事業期間	平成14年度～平成28年度
------	---------------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)
-------	---------------------------

計画に記載している内容	伊賀市の観光の中心である上野公園において、史跡上野城跡保存整備基本計画(平成10年3月策定)に基づき、かつて筒井本丸や城代屋敷のあった「筒井本丸ゾーン」の整備を行う。石垣の修復や城代屋敷建物の遺構・建物跡の平面表示、説明看板等施設の整備工事を実施する。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度:	史跡上野城跡城代屋敷跡整備工事・サイン設置工事。城代屋敷の説明と誘導を意識した案内看板を設置。
---------	---

平成29年度:	平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。
---------	------------------------

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。
--	--------------

状況を示す写真や資料等

平成28年度



城代屋敷 遺構表示(北から)



城代屋敷 遺構表示(東から)

平成29年度



整備完了説明会の様子



整備完了説明会の様子

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
史跡旧崇広堂保存整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成18年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	旧崇広堂の中土塀・西土塀・南土塀・東土塀の保存修理工事を中心とする整備を実施する		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	史跡の環境整備として建物土壁補修や便益施設改修、庭園の樹木の剪定と伐採を行ない、修理報告書を作成。		
平成29年度:	平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度



北控所や渡廊下の土壁修理後

平成29年度



整備完了説明会の様子



樹木の伐採や選定後

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成30年度
項目	現在の状況	

俳聖殿等消防施設整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------	---

事業期間 平成27年度～平成28年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)

計画に記載している内容 重要文化財(建造物)である俳聖殿等を火災から守るため、消火設備(貯水槽、ポンプ室、消化ポンプ等)、警備設備(炎検知器取付等)、防犯設備(防犯カメラ取付等)、避雷設備(避雷針等)を設置する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

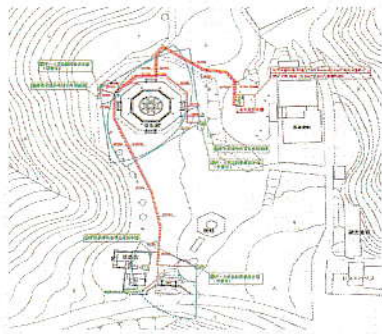
平成27年度: 避雷針の設置と消火設備のうち貯水槽、ポンプ室の設置及び埋設配管の施工を実施した。

平成28年度: 消火設備のうち消火ポンプと放水銃の取付、炎検知器、防犯カメラ及び自火報受信機の取り付け等を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画通り設置を完了した。
--	--------------

状況を示す写真や資料等



俳聖殿での一斉放水状況

平成28年度事業

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
春日神社拝殿解体修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成31年度		
支援事業名	文化財保護事業補助金(県指定文化財等補助事業)		
計画に記載している内容	過去の修理履歴から解体修理が行われて三百年余りが経過し、建物の軸部が不安定な状況にある春日神社拝殿の解体修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
室町時代(15世紀以前)に建てられた春日神社拝殿は、不同沈下や腐食といった経年劣化が進行しているため保存修理事業を実施している。			
平成28年度:	修理事業の実施設計を策定し、拝殿にあった絵馬の輸送や工事に支障となる構造物を移動した。また、拝殿の文化財的価値を学習する講演会を2回開催した。		
平成29年度:	解体工事に着手し、一般建築資材等を購入。現場説明会を1回開催(135名参加)。		
平成30年度:	解体工事を完了し、地盤調査を実施し、耐震補強等を検討した。部材補修や主要部材を購入。第1回公開講座開催(82名参加)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している	県内最古級の春日神社拝殿を適切に解体修理するため、事業期間を延長することを計画し、事業を進めている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

平成28年度



解体工事前の拝殿

平成29年度



解体工事着手・素屋根

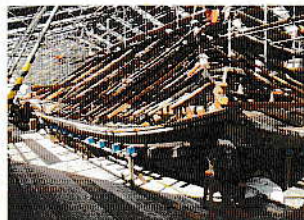
平成30年度



解体工事の様子



解体工事前の絵馬搬送



解体工事の様子



解体工事後

評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度
現在の状況

項目
ヘリテージマネージャー活動支援事業

実施済
実施中
未着手

事業期間 平成29年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
ヘリテージマネージャーを養成し、登録有形文化財建造物の登録を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 登録有形文化財の現地調査・整理

平成29年度: 3件(旧料理旅館九重本館、旧料理旅館九重別館、旧料理旅館九重門及び塀)答申

平成30年度: 登録有形文化財の現地調査・整理

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

ヘリテージマネージャーの調査にかかる経費の予算化

状況を示す写真や資料等

<p>平成28年度 現地調査・整理</p>	<p>平成29年度 旧料理旅館九重旅館・答申</p>	<p>平成30年度 現地調査・整理</p>
		
<p>本館門及び塀</p>	<p>本館北棟</p>	
		
<p>本館 2階 広間</p>	<p>別館 竹の間外観</p>	

伊賀流空き家バンク
物件内覧世帯の推移

年度	内覧物件数	世帯数	
		当日	累計
17年度	27	5	15
18年度	11	2	17
19年度	22	2	19
20年度	15	2	21
21年度	4	4	25
22年度	19	5	30
23年度	12	7	37
24年度	14	8	45
25年度	13	3	48
26年度	11	2	50
27年度	10	2	52
28年度	13	3	55
29年度	11	2	57
30年度	12	2	59
31年度	6	2	61
32年度	2	2	63
33年度	24	3	66
34年度	13	3	69
35年度	7	4	73
36年度	14	5	78
37年度	12	6	84
38年度	11	6	90
39年度	12	7	97
40年度	11	7	104
合計	302	102	302

伊賀流空き家バンク
成約数

年度	定住・市内異動 世帯数(人)	移住(転入)世帯 数(人)	移住・定住合計 世帯数(人)
18年度	12	121	133
19年度	11	111	122
20年度	9	112	121
21年度	13	142	155
22年度	8	111	119
23年度	13	119	132
24年度	11	115	126
25年度	12	115	127
26年度	11	112	123
27年度	10	112	122
28年度	11	111	122
29年度	11	111	122
30年度	11	111	122
31年度	11	111	122
32年度	11	111	122
33年度	11	111	122
34年度	11	111	122
35年度	11	111	122
36年度	11	111	122
37年度	11	111	122
38年度	11	111	122
39年度	11	111	122
40年度	11	111	122
合計	133	2,195	2,328

伊賀市への移住者数は、三重県下では1位、東海エリアでは5位となり、順調に成約数を伸ばしている。



内覧会の様子
内覧会は、市職員と不動産事業者がペアとなって行っている。移住者の場合で移住支援が必要な世帯は、移住コンシェルジュが立会い移住相談を実施。

官民連携の取り組み



ワンストップサポート支援団体協定一覧

平成25年7/1 (公社)三重県不動産所有権協会
(公社)全日本不動産協会三重県本部
7/21 三重県地産地消協会
5/15 三重県士紳会連合会
(一社)三重県建設業協会伊賀支部
5/29 (一社)三重県建設士事務所協会
(一社)三重県不動産業士協会

平成26年9/30(公社)伊賀市シルバー人材センター
平成29年7/1 (株)住友不動産伊賀支店
平成30年3/1 (一社)アクト
5/1 (株)住友生命伊賀支店

個別の業務協定を締結

伊賀市と関係する団体との協定を締結し、5,6圖方式の図様

伊賀市と関係する団体との協定を締結し、5,6圖方式の図様

(一社)伊賀市建設業協会

空き家バンク制度は、全国の市区町村が取り組みを行っている中、伊賀市は、独自性を高め、伊賀に住みたい！住み続けたい！と思える空き家バンク制度を構築するため「伊賀流空き家バンク」として、三重県下の主要団体と協定を結び、空き家所有者や移住・定住希望者のサポートを行える体制を構築し、ワンストップサポート支援を実施している。

また、全国の市町村で初めてとなる建物の適正価格を評価する仕組みを構築し「伊賀流安心住宅プラン」として住宅診断と耐震診断、不動産鑑定を組み合わせたサービスを展開、また、全国で3番目となる、農地法第3条の特例を適用し、空き家バンク利用登録者が物件を購入すれば、付属する農地を1㎡から取得できる制度を展開、その他、空き家バンク登録物件維持管理サービスや鍵の預りサービス、空き家バンク物件のリフォーム補助金や家財除去補助制度など、利用者ニーズに応え

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度

項目 現在の状況

松生家活用事業 実施済
 実施中
 未着手

事業期間 平成21年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 上野西町において町屋を活用して整備した「松生家」で、地場産品を活用した店内飲食、惣菜販売、物産販売などのテナントミックス事業を展開する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年～ 施設には、1日平均100人の来店がある。主に地元の方から安心した食を提供する店として認知され利用されている。また、休日には観光客が来店し、地元食材を使用したお店として食事を楽しんだり、土産品を買い求めるなどして賑わっている。また、多目的スペースでは地元の方の習字教室として利用されている。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない 年々、来店者が減少気味で、売上減少等の課題が生じている。また、古い建物のため修繕にかかる費用が事業者の負担となっている。

状況を示す写真や資料等

平成28・29年度の様子



外部の様子



内部の様子

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬屋敷門活用事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成32年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成24年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～平成32年度)		
計画に記載している内容	成瀬平馬屋敷門(文久年間)及び当該敷地を活用し、まち巡り拠点の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: 平成29年3月に市の文化財指定となった。			
平成29年度: 平成29年5月に市指定文化財として保存修理するための設計見直し業務を発注し同年9月末に完了した。平成29年6月、7月に3回に亘り成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会会議を開催し、保存修理の内容を検討した。			
平成30年度: 平成30年3月に改修工事の契約を締結した。その後一部建物を解体しながら調査を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	一部建物を解体しながら調査を行ったところ、当初の調査では見つけられなかった事項が新たに判明したため、検討委員会を開催し、今後の改修方法について検討を行った。 長屋門の保存修理工事は、平成30年3月～平成32年2月の予定である。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度	平成30年度		
			
指定時の長屋門	工事着手後		
平成29年度			
			
現在(工事着手前)の長屋門の姿			

評価対象年度

平成30年度

項目	現在の状況
修景助成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成28年度～平成32年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
計画に記載している内容	重点風景地区で、景観形成基準に合致した、建築物、工作物の新築、改築、模様替えに対し助成を行う。また、「景観法」に基づく景観重要建造物及び「伊賀市ふるさと風景づくり条例」に基づく景観形成対象物について助成を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
平成28年度: 景観形成対象物である土塀の修復等3件に対して1,167千円の助成を行った。	
平成29年度: 景観形成対象物である土蔵の修繕及び景観形成地区における新築等5件に対して4,703千円の助成を行った。	
平成30年度:	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	限られた予算の範囲内で1件あたりの助成金の上限があることから、施主の希望に見合う助成金を交付することができない場合があること。
状況を示す写真や資料等	
 <p style="text-align: center;">修復前</p>  <p style="text-align: center;">修復後</p>	 <p style="text-align: center;">修復前</p>  <p style="text-align: center;">修復後</p>
平成28年度事業 景観形成対象物	平成29年度事業 景観形成地区 建築物の新築
 <p style="text-align: center;">修復前</p>  <p style="text-align: center;">修復後</p>	 <p style="text-align: center;">修復前</p>  <p style="text-align: center;">修復後</p>
平成28年度事業 景観形成対象物 玄関扉の改修	平成29年度事業 景観形成地区 土蔵外壁の修繕

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
ポケットパーク整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成32年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度)、市単独事業(平成29年度～平成32年度)		
計画に記載している内容	重点区域内において歴史的な町並みに配慮したポケットパーク・広場の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	平成29年3月からポケットパークに隣接する県道改良工事開始。		
平成29年度:	県道改良工事は平成29年9月末完了。ポケットパーク内にトイレや授乳室を含む施設の設置を行うことから、地元自治会等への説明、設計業者の選定に時間を要していたが、平成30年2月に設計業務を発注した。		
平成30年度:	設計業務が平成30年9月末に完了。設計内容や今後の施設管理方針について自治協議会等への説明を行った。平成31年2月頃に工事発注予定。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	整備敷地は以前にあった信用金庫建物取壊し時に埋蔵文化財調査済みであるが、東大手門跡地に隣接しているため、慎重な工事実施を行うこととした。また、誰もが安心して快適に施設利用できるよう、防犯対策等を講じ事業を進めたい。現在、工事開始は平成31年2月頃で平成31年7月完成を予定している。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			
県道改良工事前のポケットパーク予定地の様子	県道改良工事完了後のポケットパーク予定地の様子	ポケットパーク設計パース図	

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度

項目	現在の状況
道路美装化事業(上野城下町区域)	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成20年度～平成32年度

支援事業名 街なみ環境整備事業費補助金(平成20年度～平成22年度)、社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成23年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度～平成32年度)

計画に記載している内容 上野天神祭におけるだんじり及び鬼行列の巡行路線を中心に、道路の脱色アスファルト舗装及び側溝改修を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 平成28年8月～平成29年1月に市道愛宕町恵美須町線延260mの道路美装化工事を行った。

平成29年度: 平成28年12月～平成29年7月に市道農人町八幡町線延250mの道路美装化工事を行った。愛宕町恵美須町線は、芭蕉翁五庵の中で唯一現存する菘虫庵に隣接する市道で、秋には菘虫庵で芭蕉祭に関するイベントや灯りの城下町イベントも開催される。美装化事業との相乗効果による回遊性の向上が期待される。

平成30年度: 平成30年7月～平成30年11月に市道丸之内久米線延100mの道路美装化工事を行った。通称城見通りと呼ばれる通りで、史跡上野公園からまちなかへの回遊性の向上が期待される。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

実施計画路線で残っている部分である市道丸之内久米線(100m)は平成30年度に実施予定であり、市道農人町八幡町線北側(450m)の事業実施を平成32年度までに進める。

状況を示す写真や資料等

平成28年度



道路美装化後の市道農人町八幡町線

平成28年度～29年度



道路美装化後の市道愛宕町恵美須町線

平成30年度



道路美装化後の市道丸之内久米線

評価軸③-12 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度

項目 現在の状況

道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域) 実施済
実施中
未着手

事業期間 平成29年度から平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域において周遊する、歩道整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度は、島ヶ原地域まちづくり協議会による島ヶ原駅から観菩提寺にいたる路線の清掃活動が行われ、景観保全に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない 整備区域等については、島ヶ原地域まちづくり協議会と協議をすすめ、具体的な計画や事業について検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



島ヶ原宿から観菩提寺へ



観菩提寺から島ヶ原へ(薬師堂付近)

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度から平成37年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	宿場町周辺において側溝整備及びカラー舗装整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
島ヶ原まちづくり協議会により、島ヶ原宿本陣を拠点とした自主事業「竹あかりのうたげ」が実施されている。宿場町の景観整備を行うことにより、歴史的風致のより一層の向上を図りたいと考えているが、地元との協議は未実施で具体的な支援には至っていない。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	島ヶ原宿本陣付近は、宿場町の風情を残しているので、ここを拠点とした整備について地元と協議を進め、整備内容に検討する必要がある。歴史的風致形成建造物の指定候補について現地調査を進める。		

状況を示す写真や資料等



大和街道を進む子ども神輿



獅子舞の様子



大和街道(本陣跡付近)

評価軸③-14
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成15年度～平成37年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	重要無形民俗文化財上野天神祭のダンジリ行事に使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度：西町雪洞30基の復元新調と徳居町太鼓台の修理を行った。			
平成29年度：魚町楼車に懸かる御簾1枚の新調と鍛冶町楼車の解体修理を行っている。鍛冶町楼車の修理は30年9月に完了予定。			
平成30年度：鍛冶町楼車解体修理が終了し、東町楼車の車輪修理に取りかかっている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	復元新調や修理には多額の費用が見込まれる。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度



西町雪洞

平成29年度



鍛冶町楼車

平成30年度



鍛冶町楼車

項目		現在の状況
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成15年度～平成37年度	
支援事業名	地域総合文化財総合活性化事業(平成27年度～)	
計画に記載している内容	小学生を対象にふるさと学習会を開催し、上野天神祭の歴史を学んだり、お囃子を体験したりする。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度:	だんじり会館での出前講座を行ったり、お囃子体験会を実施したりした。囃子体験会は28年度は向島町が講師になり11人の参加があった。	
平成29年度:	だんじり会館での出前講座を行ったり、お囃子体験会を実施したりした。西町が講師になり、6人の参加があった。	
平成30年度:	親子で歩こう! 着物を体験しよう! 城下町2018を行ったり、中町楼車でのお囃子体験会を行ったりした。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域の協力を得て実施している。伝統が継承されるよう参加人数の増加を目指したい。	

状況を示す写真や資料等

平成28年度



お囃子体験の様子

平成30年度



お囃子体験の様子

平成29年度



お囃子体験の様子



親子で歩こう! 着物を体験しよう! 城下町2018

評価軸③-16
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度

項目	現在の状況
大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成16年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 大村神社例大祭獅子舞・神輿・山車で使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度: 阿保地区住民自治協議会のメンバーが中心となって11月2・3日に開催された例大祭獅子舞について、用具等の修繕をすることにより、地域文化の継承と歴史的風致の向上を図ることができると考えているが、修繕等の支援には至っていない。

平成30年度: 平成30年11月2・3日と秋祭りが開催された。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない
 大村神社例大祭獅子舞等について、市の無形民俗文化財として指定し、修繕が必要な用具等について地元と協議する。

状況を示す写真や資料等

平成29年度





獅子舞の様子

平成30年度



獅子舞の様子

項目		現在の状況
初瀬街道まつりイベント支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成17年度～平成37年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	獅子舞・和太鼓演奏・駕籠かき体験などのイベント、たわらや参宮講看板・阿保宿旧旅籠の暖簾・行燈・水車等の展示、初瀬街道ウォーキングやスタンプラリーなどの実施を支援する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度：平成29年3月6日開催、約4,000人参加		
平成29年度：平成30年3月4日開催、約4,000人参加、幟旗の新調に対して支援を行った。		
平成30年度：平成31年3月 日開催、約 人参加。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	イベントを実施している事務局の高齢化が進んでいる。NPOなどの組織の立ち上げが必要。	
状況を示す写真や資料等		
平成29年度	平成30年度	
		
初瀬街道まつりの賑わい		
		
初瀬街道まつりの賑わい		

評価軸③-18
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 平成30年度
現在の状況

項目 文化財説明看板設置事業
 実施済
 実施中
 未着手

事業期間 平成16年度～平成37年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市内に所在する指定等文化財について、説明看板の新設・改修・修繕を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

指定文化財の価値を説明するため、所有者と協議し文化財説明看板の設置を順次実施している。平成29年度は射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩の説明看板1基を設置した。また、蓮徳寺の既設説明看板が台風により損傷したため修繕した。

平成28年度: 市指定天然記念物「種生のオオツクバネガシ」の説明看板1基を設置

平成29年度: 市指定有形文化財(彫刻)の「射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩」の説明看板1基を設置、蓮徳寺の既設看板1基の修理

平成30年度:

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない
 市指定文化財に対し毎年1件ずつの設置であるので指定に追いついていない。また経年劣化による損傷等への対応も課題である。

状況を示す写真や資料等

平成28年度



看板設置状況

平成29年度



看板設置状況

平成30年度



設置看板



看板設置状況

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
文化財の調査・研究及び条例に基づく指定の推進		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	未指定文化財については、調査・研究を実施しその価値を適切に判断し、必要に応じて指定に向けた取り組みを図っていく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	文化財保護審議会2回開催、成瀬平馬家長屋門(上野丸之内)と松寿院供養塔(長田)の2件を市指定文化財とした(平成28年3月28日)、市指定文化財は439件となった。		
平成29年度:	文化財保護審議会2回開催、伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書(上野丸之内)の1件を新たに市指定文化財とした(平成29年2月22日)、市指定文化財は440件となった。		
平成30年度:	文化財保護審議会3回開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財指定だけでなく、登録文化財についてもより一層の登録を進める必要がある。		

状況を示す写真や資料等

平成28年度市指定



有形文化財(建造物)・成瀬平馬家長屋門



史跡・松寿院供養塔 1



史跡・松寿院供養塔 2

平成28年度県指定



平成29年度市指定



古文書・伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書



彫刻・寺田の地藏菩薩坐像群

評価軸④-2
文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	平成30年度
--	--------	--------

項目	現在の状況	
----	-------	--

文化財の保護事業の推進		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-------------	--	---

計画に記載している内容
市消防本部や伊賀警察署と連携し、文化財の盗難に対する見回りや防災点検、住民への啓発活動を実施し、文化財の防犯・防災に対する意識の向上を図るように努める。また、文化財所有者や管理者等に対し、防犯設備や消防設備を可能な限り設置するよう指導を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 町井家住宅(柘川)防災設備点検事業、木造薬師如来坐像(長隆寺)防災設備整備事業、防災訓練3件

平成29年度: 町井家住宅防災設備点検事業、木造観世音菩薩坐座像・勢至菩薩坐像(西光寺)防災施設整備工事、防災訓練5件

平成30年度: 町井家住宅防災設備点検事業、大村神社(青山)、徳楽寺(西高倉)、行者堂(島ヶ原)、西音寺(阿山)、大善寺(新堂)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

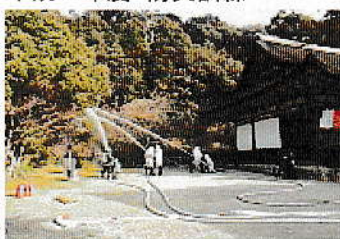
消防署と地域の連携により開催されているが、実施場所の固定化も見られることから、開催場所を毎年変えるなど文化財の防犯・防災の意識向上を図りたい。

状況を示す写真や資料等

平成28年度 防災訓練



平成29年度 防災訓練



平成30年度 防災訓練

愛宕神社 平成29年1月21日



観音提寺 平成30年1月28日



佐々神社 平成29年1月22日

俳聖殿 平成30年1月30日

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度 平成30年度

項目	現在の状況
文化財の保存・活用の普及・啓発	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 市内に所在する文化財について、広く市民や観光客に対し関心を持ってもらうことが重要であり、市ではこれまでに文化財講座、市内小学校への出前講座、資料館、文化財施設における出張講座、市広報へ文化財情報の掲載等を通じて市民への啓発活動を実施してきた。今後も、学習会やケーブルテレビなどを活用した情報発信を継続的に行う必要がある。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 柘植歴史民俗資料館企画展を4回、上野歴史民俗資料館特別展等を3回実施、オオサンショウウオ観察会を1回、旧崇広堂書道講座を2回、バスツアーを1回、ふるさと学習スタンプラリー・夏休み親子で歩こう! 城下町を1回実施

平成29年度: 柘植歴史民俗資料館企画展を4回、オオサンショウウオ観察会を1回、旧崇広堂書道講座を1回、国分寺サミット開催、バスツアーを1回実施

平成30年度: 柘植歴史民俗資料館企画展を4回、公開講座「春日神社と壬生野惣荘」1回実施、資料館・学校での説明を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 文化財を身近に感じていただけるようなイベントを定期的実施し、情報発信を継続していきたい。

状況を示す写真や資料等

平成28年度



オオサンショウウオ観察会
平成28年8月20日



伊賀の史跡めぐりバスツアー
平成28年11月26日

平成29年度



全国国分寺サミット
平成29年11月10・11日



文化財めぐりバスツアー
平成29年11月25日

平成30年度



柘植歴史民俗資料館
秋季企画展



第1回公開講座
平成30年12月8日

進捗評価シート (様式1-4)		
評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		
	評価対象年度 平成30年度	
項目	現在の状況	
埋蔵文化財の保護	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容 市においては、旧石器時代から近世に至るまでの周知の埋蔵文化財包蔵地が数多く確認されていて、その総数は2,700箇所を超える。周知の埋蔵文化財包蔵地における開発行為については、文化財保護法に基づく届出を受け、三重県教育委員会と調整を図りつつ、開発業者と協議を行い、できる限り埋蔵文化財の保護を図ることに努める。開発行為により遺構が失われる場合は、発掘調査を実施し、記録保存を図るとともに、その調査成果の公表を行う。また、出土遺物等についても適切な保管・管理を行うとともに、適宜資料館等において展示していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 本発掘調査2件、試掘調査11件、立会調査7件		
平成29年度: 本発掘調査1件、試掘調査7件、立会調査9件		
平成30年度: 本発掘調査2件、試掘調査3件、立会調査7件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	景気の動向により照会や調査の件数に増減が見られる。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  中山寺院跡調査  野台城、野台古墳群発掘調査	平成29年度  有井遺跡発掘調査	平成30年度  上野城発掘調査

評価軸⑥-1
 その他(効果等)

評価対象年度 平成30年度

項目

歴史まちづくりの効果

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

重点区域におけるイベント参加者数及び文化財等施設の入館者数の推移と各事業実施状況 上野城下町区

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

イベントは天候に左右され、参加者数に大きく反映されていた。上野城下町区域においては城内について観光客の動きが反映されたものと考えられる。城下町へ観光客を導く方策が必要と考える。

状況を示す
 写真や資料
 等

文化財等施設の入館者数の推移

重点区域名	施設名	区分	平成28年度(人)	平成29年度(人)	平成30年度(人)
上野城下町区域	伊賀文化産業城	城内	106,692	103,925	
	伊賀流忍者博物館		193,813	195,496	
	旧崇広堂		10,550	13,677	
	芭蕉翁記念館		12,053	16,329	
	だんじり会館		15,617	16,237	
	人交家住宅	城下町	3,593	3,190	
	芭蕉翁生家		6,508	7,963	
	旧小田小学校本館		2,952	2,602	
	赤井家住宅		21,876	20,252	
	養虫庵		4,918	6,410	

イベント参加者数の推

重点区域名	イベント名	平成28年度(人)	平成29年度(人)	平成30年度(人)
上野城下町	上野天神祭	56,000	18,000	
	忍者フェスタ	40,000	36,000	
阿保	初瀬街道まつり	4,000	4,000	
島ヶ原	竹灯りの宴	1,000	1,000	

各事業の進捗・完了状況

No.	事業名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	史跡上野城跡保存整備事業	完了	完了	完了
2	史跡旧崇広堂保存整備事業	完了	完了	完了
3	俳聖殿等消防施設整備事業	完了	完了	完了
4	春日神社拝観解体修理事業	実施中	実施中	実施中
5	ヘリテージマネージャー活動支援事業	実施中	実施中	実施中
6	伊賀市空き家バンクdaco(ダーコ)不動産運営事業	実施中	実施中	実施中
7	松生家活用事業	実施中	実施中	実施中
8	まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬屋敷門活用事業)	実施中	実施中	実施中
9	修景助成事業	実施中	実施中	実施中
10	ポケットパーク整備事業	実施中	実施中	実施中
11	道路美装化事業(上野城下町区域)	実施中	実施中	実施中
12	道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)	協議中	協議中	協議中
13	宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)	協議中	協議中	協議中
14	上野天神祭のだんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)	実施中	実施中	実施中
15	上野天神祭のだんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	実施中	実施中	実施中
16	大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	協議中	協議中	協議中
17	初瀬街道まつりイベント支援事業	実施中	実施中	実施中
18	文化財説明看板設置事業	実施中	実施中	実施中

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度

平成30年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称:第 回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

(コメントの概要)

(今後の対応方針)